

令和6年度実施事業のプログラム

じ ん け ん

げ き じ ょ う

人権ふれあい劇場



プログラム



れ い わ ね ん が つ に ち ど

令和6年 7月20日(土) 14:00~15:45

す ず か

イスのサンケイホール鈴鹿

し ゅ さい す ず か し す ず か し き ょ う い く い い ん か い
主催 鈴鹿市、鈴鹿市教育委員会

き ょ う さい す ず か し じ ん け ん よ う ご い い ん か い
共催 鈴鹿市人権擁護委員会

人権尊重都市宣言

すべての人が人として 尊ばれ、基本的人権が保障された明るく住みよい社会の実現は、
私たちの強い願いです。しかし、現実の社会においては、依然として様々な人権侵害の事象
が存在しており、今こそ市民一人ひとりが力をあわせ、人権が尊重される住みよい鈴鹿市を
築かなければなりません。よって、私たちは、自らの人権意識を高め、人権尊重の輪を広げ
るために、ここに鈴鹿市を「人権尊重都市」とすることを宣言します。

1993(平成5年)10月1日 鈴鹿市

人権三法を知ろう

障害者 差別 解消法

心のバリアを取り払い、
障がいの有無を問わず、
互いにその人らしさを
認め合いましょう。

人種や民族等の違いを認め、
誰もが自分らしく
生きることのできる
多文化共生社会をめざしましょう。

ハイト スピーチ 解消法

部落差別 解消 推進法

現在もなお存在する
部落差別について正しく理解し、
部落差別のない社会の実現を
めざしましょう。

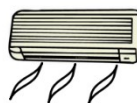
◆差別を解消し、 人権が尊重される三重をつくる条例

三重県では、不当な差別の解消に向けて県の取組を
一層強化するため、既存の「人権が尊重される三重を
つくる条例」を全部改正し、「差別を解消し、人権が尊重
される三重をつくる条例」を令和4年5月19日に公布、
同日に施行しました(一部、令和5年4月1日施行)。

◆鈴鹿エコモーション6

鈴鹿市職員は地球環境を意識し6つの項目に取り
組んでいます。

ACT.1 冷房は28℃、暖房は20℃に 蛇口はこまめに閉めよう アイドリングをなくそう



ACT.2 エコ製品を選んで買おう



ACT.3 ごみを減らそう



ACT.4 照明をこまめに消そう





じんけん げきじょう
人権ふれあい劇場 プログラム



に じ い ろ

虹色サンゴ



れい わ ねん 7 月 20 日(土) 14:00~15:45 (途中休憩15分)



ものがたり

みずいろ さかな ちちさかな ははさかな ふか あいじょう う
水色の魚 サンゴ は父魚と母魚の深い愛情を受け、

なか ま さかな しあわ ひび す
仲間の魚たちと幸せな日々を過ごしていました。

ひ とつぜんあらわ にんげん りょう あみ
そんなある日、突然現れた人間たちの漁の網に、

さかな つぎつぎ と
魚たちは次々と捕らわれてしまいます。そして、

ちちさかな ははさかな まも か あみ
サンゴの父魚と母魚も、サンゴを守る代わりに網に
と
捕らわれてしまいました。

りょうしん なか ま くら こどく
両親、そして仲間たちのいなくなった暗い孤独の

うみ いっぴき かな う
海で、ただ一匹、哀しみに打ちひしがれるサンゴは、

かた な さかな で あ
片ヒレの無い魚 ポリー と出会います。

おせん うみ つよ まえむ い
汚染された海で、強く、前向きに生きようとする

あたら なか ま い ぼしよ
ポリーとともに、サンゴは新しい仲間、生き場所、

みらい もと みち うみ およ
未来を求めて、未知なる海へ泳ぎだします。

ことし じんけん げきじょう
今年の「人権ふれあい劇場」は、

なか ま きょうりよく かな の こ
仲間と協力することで悲しみを乗り越えていく

しゅじんこう すがた まえむ い いのち
主人公の姿から、前向きに生きることや、命の

たいせつ かん もくてき じょうえん
大切さを感じてもらうことを目的に上演します。



みんなの感想コーナー

人権ふれあい劇場「虹色サンゴ」をみて感じたことや、印象に残ったシーンなどを、
文章(20文字以上)やイラストでかいてみましょう。

お名前

さん

年齢

歳

【提出期限】

令和6年8月30日(金)まで

【提出方法】

名前・年齢を記入し、下記の提出先へ直接窓口(土・日曜日、祝日を除く8:30~17:15)
または郵送で人権政策課に提出してください(作品の著作権は鈴鹿市に帰属し、作品は
返却しません)。

【作品について】

作品は、令和6年12月14日(土)、15日(日)に鈴鹿市文化会館で開催する「じんけん
フェスタinすずか」の会場で展示予定です。なお、展示以外には使用いたしません。

【提出先】

鈴鹿市 地域振興部 人権政策課

〒513-8701 鈴鹿市神戸一丁目18番18号

電話:059-382-9011

じんけんフェスタinすずか

かんが こ じんけん
～みんなで考えよう！子どもの人権～

■ プログラム ■

令和6年 12月14日(土)、15日(日) 10:00～16:00

すずか し ぶん か かい かん
鈴鹿市文化会館

きょうりょく
＼ アンケートへのご協力をおねがいします♪ ＼



じんけん
人権イメージキャラクター
じんけん
人KENまる君



かいどう
(アンケート回答フォーム)



じんけん
人KENあゆみちゃん

しゅさい すずか し すずか し きょういく いんかい
主催 鈴鹿市、鈴鹿市教育委員会

きょうりょく あさひ か せいかぶしがいいしやすず か せいぞうじょ すみともでんそうかぶしがいいしやすず か せいさくじょ ほんだ ぎ けんこうぎょうかぶしがいいしやすず か せいさくじょ
協力 旭化成株式会社鈴鹿製造所、住友電装株式会社鈴鹿製作所、本田技研工業株式会社鈴鹿製作所、

ふ じ でん き かぶしがいいしやすず か こうじょう すずか かぶしがいいしやすず か し じんけんよう ご いんかい すずか し ほ ご し かい
富士電機株式会社鈴鹿工場、AGF鈴鹿株式会社、鈴鹿市人権擁護委員会、鈴鹿市保護司会、

しょうがいしゃそうごうそうだん し えん こうえきざいだんほうじんすずか こくさいこうりゅうきょうかい み え けん すずか けいさつしよ
障害者総合相談支援センターあい、公益財団法人鈴鹿国際交流協会、三重県、鈴鹿警察署

ほうむ しょうい たくじぎょう
法務省委託事業

■□簡単おもてなしブラジル料理！

12月14日(土) 10:30~12:30 (調理室)

内容: ブラジルラザニア、ポンデケージョ、
ボロジナタルの調理や試食。

講師: クワモト ジルマラ さん (バーカリー店主)



■□人権を考える市民のつどい 映画上映会

12月15日(日) 午前の部 10:30~11:35 / 午後の部 13:30~14:35 (けやきホール)

○「それいけ！アンパンマン ばいきんまんとえほんのルルン」

ある日、一冊の絵本を見つけたばいきんまん。絵本から「愛と勇
気の戦士ばいきんまん、助けにきて！！」と声が聞こえ、絵本の
中に吸い込まれてしまいます。

砂漠の先に広がる大きな森で出会ったのは、森の妖精・ルルン。
怖がりで勇気が出せないルルンは、森で大暴れする“すいとるゾ
ウ”をやっつけてほしいとばいきんまんにお願いします。

最初は嫌がりながらも、諦めずに立ち向かうばいきんまんの姿
にルルンは勇気がわいてきます。しかし、すいとるゾウの強さに
大苦戦！絶体絶命のピンチの中、ばいきんまんはルルンに「アン
パンマンを呼んでこい！」と伝えるのでした――。



©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV
©やなせたかし／アンパンマン製作委員会2024

■□パネル展示

12月14日(土)、15日(日) 10:00~16:00 (さつきプラザ / 第一研修室)

○令和6年度鈴鹿市人権問題啓発ポスター小中学生代表作品

○旭化成株式会社鈴鹿製造所、住友電装株式会社鈴鹿製作所、本田技研工業株式会社鈴鹿製作所、

富士電機株式会社鈴鹿工場、鈴鹿市人権擁護委員会、鈴鹿市保護司会、障害者総合相談支援センターあい、

公益財団法人鈴鹿国際交流協会、救う会三重、リトルベビーサークル三重lien-絆-、

鈴鹿市交通防犯課・地域協働課・人権政策課・男女共同参画課・市民対話課・子ども政策課・子ども家庭支援課・

子ども保健課・健康福祉政策課・長寿社会課・障がい福祉課・地域医療推進課・教育支援課

こう えん か い
 ■□講演会

12月14日(土) 13:30~15:30 (けやきホール)

しょうちゅうがくせい

じんけんさくぶんろうどく

○小中学生による人権作文朗読

13:30~13:50

さくらじましょうがっこう ねん

桜島小学校3年

いのうしょうがっこう ねん

稲生小学校5年

そうとくちゅうがっこう ねん

創徳中学校1年

ラディカ アディヤタマ さん

ふじさき

り い

藤崎 里唯 さん

やまもと ゆう た

山本 悠太 さん

さくらじましょうがっこう

『ひさびさの桜島小学校』

め み

『目には見えなくても』

み め たいせつ

『見た目って大切?』

こころ

こ そだ

つ う

かんが

○「心のストレッチ ~子育てを通じて考える

こ

じん けん

子どもの人権~」

14:00~15:30



さ く ま

佐久間 レイ さん プロフィール

テレビアニメ「それいけ!アンパンマン」のバタコさんや、

「魔女の宅急便」ジジの声などでもおなじみの声優であり、

歌手・脚本家。

アニメーションや洋画の吹き替えなどに加え、命や人間の

心をテーマにした物語を執筆し、自ら「語る」活動を展開、

全国で好評を博している。

■□テンクルののんちゃんとおそぼう

12月14日(土) 10:30~11:30 (多目的ドーム)



しゅつえん

出演: テンクル

ないよう

内容: パネルシアター、二胡の演奏、
 バルーンあそびなど

しゅざい すず か し じんけんようご い いんかい

主催: 鈴鹿市人権擁護委員会

テンクル プロフィール

み え けんない

かつ どう

おんがく

よう ち えん

ほ い く し ょ

三重県内で活動する音楽ユニット。幼稚園や保育所

などを周り、歌やふれあいあそび、パネルシアターなど

を通して、楽しみながら友達の輪を広げる活動を行って

いる。温かい雰囲気の中で、子どもたちとのふれあいを

大切にすることをモットーにしている。

人権尊重都市宣言

すべての人が人として 尊ばれ、基本的人権が保障された明るく住みよい社会の実現は、
私たちの強い願いです。しかし、現実の社会においては、依然として様々な人権侵害の事象
が存在しており、今こそ市民一人ひとりが力をあわせ、人権が尊重される住みよい鈴鹿市を
築かなければなりません。よって、私たちは、自らの人権意識を高め、人権尊重の輪を広げ
るために、ここに鈴鹿市を「人権尊重都市」とすることを宣言します。

1993(平成5)年10月1日 鈴鹿市

人権三法を知ろう

障害者
差別
解消法

心のバリアを取り払い、
障がいの有無を問わず、
互いにその人らしさを
認め合いましょう。

人種や民族等の違いを認め、
誰もが自分らしく
生きることのできる
多文化共生社会をめざしましょう。

ハイト
スピーチ
解消法

部落差別
解消
推進法

現在もなお存在する
部落差別について正しく理解し、
部落差別のない社会の実現を
めざしましょう。

◆差別を解消し、 人権が尊重される三重をつくる条例

三重県では、不当な差別の解消に向けて県の取組
を一層強化するため、既存の「人権が尊重される三重
をつくる条例」を全部改正し、「差別を解消し、人権が
尊重される三重をつくる条例」を令和4年5月19日
に公布、同日に施行しました(一部、令和5年4月1日
施行)。

◆鈴鹿エコモーション6

鈴鹿市職員は地球環境を意識し6つの項目に取り組ん
でいます。

- ①冷房は28℃・暖房は20℃に設定しよう
- ②蛇口はこまめに閉めよう
- ③アイドリングをなくそう
- ④エコ製品を選んで買おう
- ⑤ごみを減らそう
- ⑥照明をこまめに消そう